

紙くず



繊維くず



図 7.3.3 分類結果 (安定型 5 品目以外)

10mm メッシュ通過物



図 7.3.4 分類結果 (10mm メッシュ通過物)

## エ) その他

①次の資料の提供を受けた。

- ・ 操業期間中の公害防止対策及び維持管理計画書
- ・ 展開検査集計表
- ・ 廃棄物受入詳細手順書
- ・ 水質検査結果（浸透水、放流口）

②次の事項について説明を受けた。

- ・ 展開検査において異物混入が発見された場合の措置（返品等）
- ・ 検査管理記録書と対処事例
- ・ 少量の異物混入時（4t～10t 車で一つかみ程度）が見られた際の対処事例  
（＝自社工場での燃料化等）

③現場作業時の所感等

- ・ 悪臭は全く感じられなかった。
- ・ 廃プラスチック類が大半であった。
- ・ 廃プラスチック類以外は B 地点で磁器（磚子）、D 地点でコンクリートガラが少量見られた。

## (2) B処分場

### ア) 調査日時

平成 21 年 1 月 19 日 (月)

### イ) 試料採取位置

平成 19 年 6 月以降に供用された部分について、北東部から南西部の 4 点で試料を採取した。分析に際しては、4 地点の試料を等量混合したものを B 処分場の試料とした。

### ウ) 分析結果

表 7.3.2、図 7.3.5 のとおりで「廃プラスチック類」「がれき類等」が大半を占めた。

表 7.3.2 組成調査結果(B処分場)

		重量 (g)	重量比 (%)
安定 5 品目	廃プラスチック	1577.5	13.78
	ゴムくず	335.0	2.93
	金属くず	163.8	1.43
	ガラス及び陶磁器くず	58.4	0.51
	がれき類等	8460.1	73.92
その他管理型物	木くず	112.3	0.98
	紙くず	—	
	繊維くず	6.8	0.06
	廃石膏ボード類	—	
	廃プラスチック	—	
	その他顕著な物	—	
10mm メッシュ通過物		731.6	6.39
全体		1577.5	100

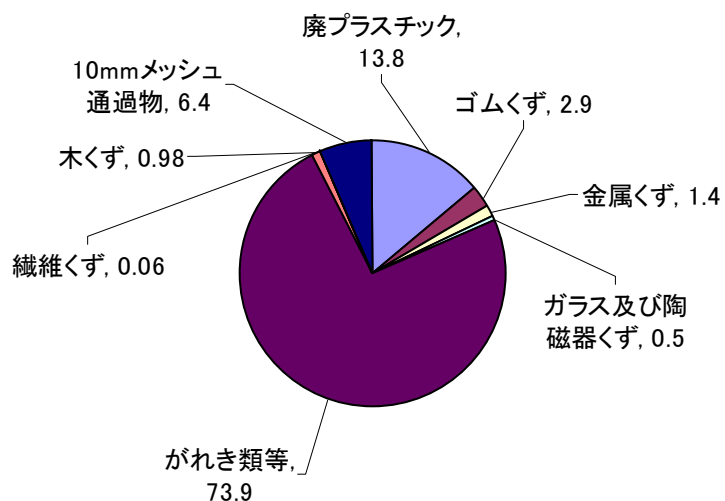


図 7.3.5 組成調査結果 (B 処分場)

安定 5 品目および 10mm メッシュ通過物を除くその他品目は約 1%であった。

なお、熱しゃく減量の測定結果については後述する。

また、各項目に分類されたものの試料写真を図 7.3.6～7.3.8 に示す。

廃プラスチック



ゴムくず



金属くず



ガラス及び陶磁器くず



がれき類等



図 7.3.6 分類結果 (安定型 5 品目)

木くず



繊維くず



図 7.3.7 分類結果 (安定型 5 品目以外)

10mm メッシュ通過物



図 7.3.8 分類結果 (10mm メッシュ通過物)

## エ) その他

①次の資料の提供を受けた。

- ・処分場図面（調査後送付）
- ・パンフレット（HP 資料）

②処分場の日常管理に用いられている次の資料について説明を受けた。

- ・運用管理実施状況確認表
- ・運用管理運用状況チェック表
- ・水質検査成績表（平成 19 年、20 年）
- ・運用管理環境会議議事録
- ・運用管理処分場維持管理記録

③現場作業時の所感等

- ・悪臭は全く感じられなかった。
- ・廃プラスチック類が多く見られた。
- ・建物解体等が生じた場合には「がれき類等」が集中的に埋め立てられるため、地点により埋立物の差が見られた。

④その他のヒアリング事項

- ・中間処理業者のモラルを高めることが重要である。
- ・石膏ボード等の不適合物が粉碎され、他の物と混ぜられた場合には、搬入段階においてそれを展開検査で阻止することは実際上困難である。
- ・有機物等をリアルタイムで把握可能なセンサー（安価なもの）等の技術開発が進めば管理向上に役立てられる。
- ・産廃税、環境税等を活用すれば技術開発が進められるのではないか。

### (3) C処分場

#### ア) 調査日時

平成 21 年 1 月 30 日 (金)

#### イ) 試料採取位置

平成 18 年 6 月以降に供用された処分場北西部の 4 点で試料を採取した。分析に際しては、4 地点の試料を等量混合したものを C 処分場の試料とした。

#### ウ) 分析結果

表 7.3.3、図 7.3.9 のとおりで廃プラスチック類が大半を占めた。

表 7.3.3 組成調査結果(C 処分場)

		重量 (g)	重量比 (%)
安定 5 品目	廃プラスチック	2636.8	41.26
	ゴムくず	440.7	6.90
	金属くず	63.3	0.99
	ガラス及び陶磁器くず	202.9	3.17
	がれき類等	1800.2	28.17
その他管理型物	木くず	1.6	0.03
	紙くず	89.0	1.39
	繊維くず	0.3	0.005
	廃石膏ボード類	—	
	廃プラスチック	—	
	その他顕著な物	—	
10mm メッシュ通過物		731.6	18.09
全体		2636.8	100



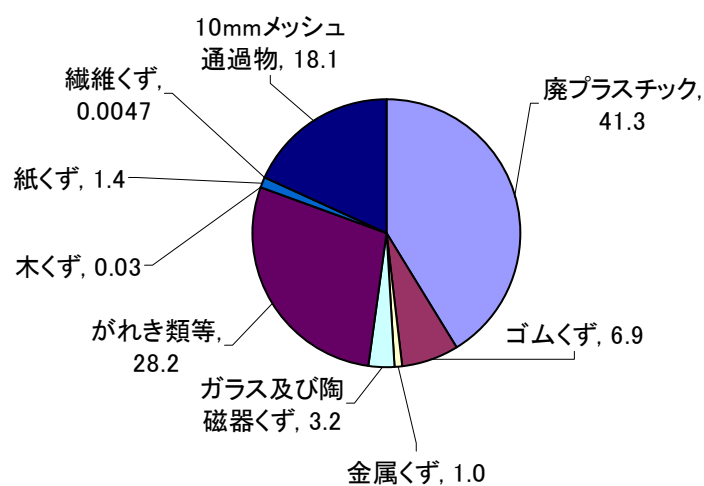


図 7.3.9 組成調査結果 (C処分場)

安定 5 品目および 10mm メッシュ通過物を除くその他品目は約 1.4%であった。

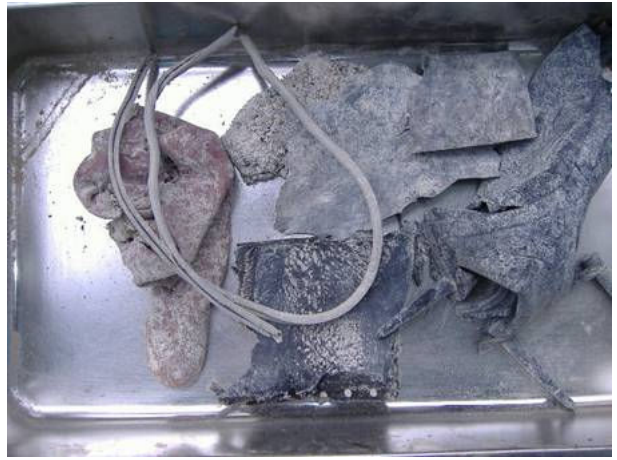
なお、熱しゃく減量の測定結果については後述する。

また、各項目に分類されたものの試料写真を図 7.3.10～7.3.12 に示す。

廃プラスチック



ゴムくず



金属くず



ガラス及び陶磁器くず



がれき類等



図 7.3.10 分類結果 (安定型 5 品目)